

ちば県議会だより

一般質問

二月定例会での質問者と質問事項

紙面の都合上、二人四項目を掲載しています。

三月九日(木)



自民党 伊藤 丈 議員

首都圏中央連絡自動車道の進捗状況について
県道成田松尾線の整備状況について
九十九里浜の浸食対策について
成田空港問題について



社民・県民連合 小宮 清子 議員

平和問題について
指定管理者制度について
男女共同参画について
知的障害者の雇用問題について



民主党 小泉 文人 議員

財政問題について
行政改革について
市川塩浜護岸整備について
国分川調節池について



自民党 西尾 憲一 議員

「もったいない運動」について
孤独死問題について
「早寝・早起き・朝ごはん運動」について
遊休農地の活用について



自民党 谷田部 勝男 議員

看護職員の需給見通し及び確保対策について
医師不足の原因と確保対策について
佐原病院の医師不足及び診療科目について
佐原病院の夜間・救急対応について

三月十日(金)



自民党 白井 正人 議員

県有地の有効活用について
企業庁新経営戦略プランについて
警察行政について
教育問題について



公明党 塚定 良治 議員

県の国際協力活動について
障害者等の福祉サービスについて
農地・山林の粗放化防止対策について
千葉県こどもの国について



ネット・無所属 吉川 洋 議員

健康増進法とタバコ問題について
障害者自立支援法について
建設汚泥及び里山における産廃処理問題について
つくばエクスプレス沿線開発について



自民党 湯浅 伸一 議員

成田国際物流複合基地事業について
成田空港の騒音対策について
子育て支援について



自民党 吉本 充 議員

外国人観光客の誘致の促進について
若年者の就労支援対策について
東京湾内房地域漁業振興について
障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例案について
イノシシの対策について

三月十三日(月)



自民党 木名瀬 捷司 議員

市町村合併について
道路問題について
教育問題について
酪農の振興について



自民党 岡田 啓介 議員

知事の政治姿勢並びに「あすのちばを拓く10のちから」について
県都一時間構想について
社会的交通弱者に配慮した道路行政について
市町村合併について



自民党 阿部 紘一 議員

農業問題について
児童福祉問題について
大規模公共事業等事前評価制度について
衛生研究所・がんセンター研究局整備事業について



自民党 篠塚 年明 議員

生涯現役社会の構築について
共生社会づくりについて
地域医療問題について
市町村合併について

**予算委員会を
開催**
平成十八年度当初予算議案を横断的、多角的に審査することを目的に設置された予算委員会(委員二十六名)は、総括質疑が三月十五日に、一般質疑が三月十六日、十七日の三日間にわたり開催されました。
各委員より、県当局一問一答方式により活発な議論が展開されました。



予算委員会

**三番瀬問題
特別委員会を開催**
三番瀬問題特別委員会(委員十七名)が、平成十八年二月二十一日及び三月二日の二回開催され、県当局より三番瀬再生計画、三番瀬海域における漁業補償について説明があったのち、各委員が県当局と活発な議論を展開しました。

インターネット中継
ホームページ <http://www.pref.chiba.jp/gikai/index.html>
千葉県議会各会派代表及び一般質問等の内容については、録画放送でいつでもご覧いただけます。また、議会開会中は、質疑等の状況を生中継しています。

**知事の
所信表明**
2月28日の招集日に知事から報告のあった県政の諸問題について、その要旨をお知らせします。
農林水産における重要課題は日本一安全・安心な「千葉ブランド」の確立です。今年度はサトイモ・ねぎなどの新品種の開発に成功し、数々の成果を上げました。今後も、米の新品種の本格生産や新技術の導入も図り、安全で安心な農林水産物の生産拡大を進めていきます。また、最大のマーケットである首都圏での販路を拡大するため、東京都内に「首都圏マーケティングセンター」を新設しました。
少子化は急速に進行しています。しかも核家族化や頼れる家族や世間の喪失などにより、若い夫婦が安心して子どもを生み育てにくい状況があります。今後、少子化対策としては、「子どもを地域の宝として、すべての子どもと子育て家庭の育ちを地域みんなで支える」という理念のもと、地域子育て支援センターの活動等により、地域における子育てを支援していかなくてはなりません。医療関係においても、乳幼児の医療費助成制度の充実を図ります。
また、小児科医の不足も深刻な問題であり、これを解消するため、医師バンクの整備や女性医師の職場復帰の支援などを行っていきます。
2月4日、成田国際空港から都内・日暮里駅間を36分で結ぶ成田新高速鉄道及び一般国道464号北千葉道路の着工式が行われました。成田国際空港は今までアクセスの悪さが指摘されていましたが、この高速鉄道と北千葉道路が完成することにより、アクセスの点で世界の主要な国際空港と肩を並べることになります。今後、自然環境の保全などにも努力しながら、高速鉄道の平成22年度開業を目指し、鉄道・道路一体となって進められる用地買収や工事などに鋭意取り組みます。
次に、緑化保全の政策については、過去数年にわたる県内の企業から、激化する国内外の競争にさらされ